

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名	オーソリティー	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.503	△RG	0.050	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

**テストボール：オーソリティー**

フレアーの幅  インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離

4-1/2 インチ

番

MB

4in1/2

**比較対照ボール：サベージ・ライフ**

フレアーの幅  インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

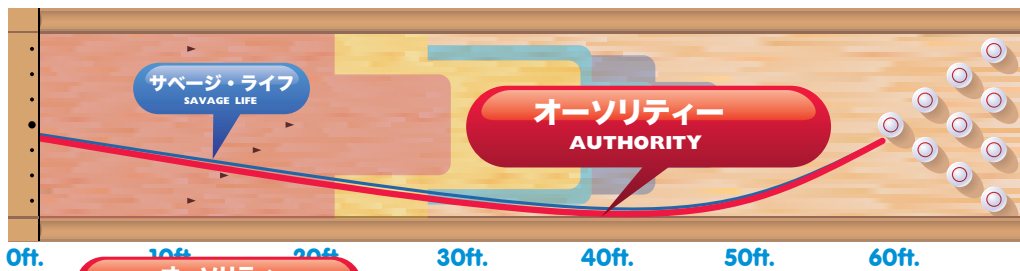
PAPからピンとの距離

4-1/2 インチ

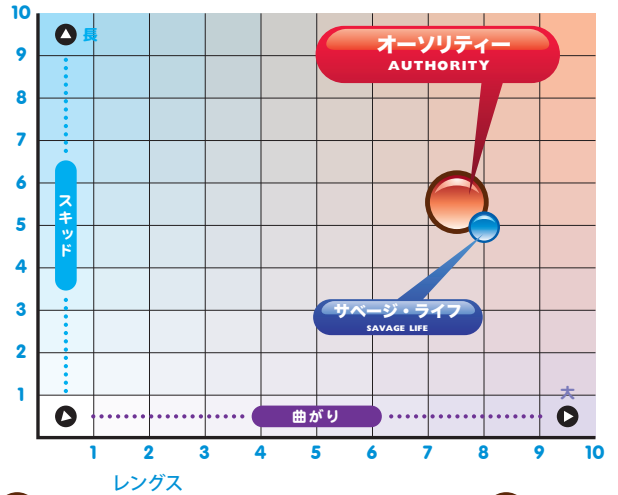
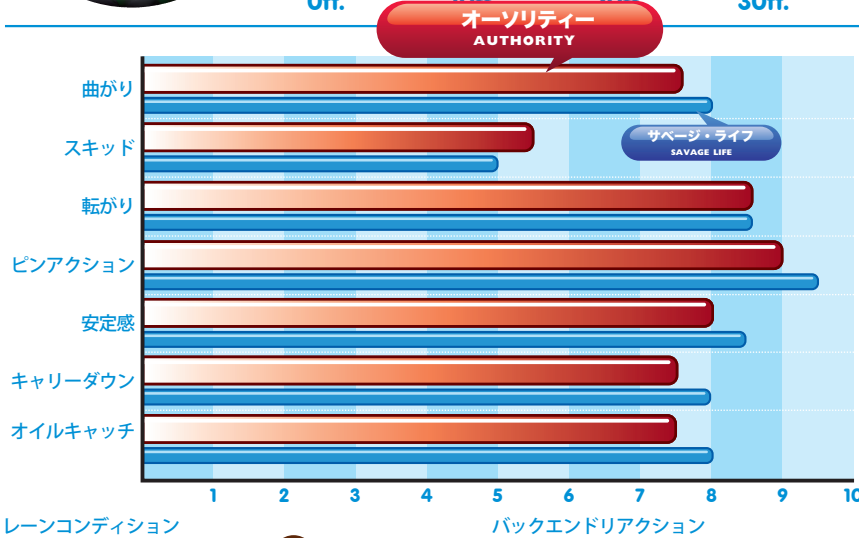
番

MB

4in1/2



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



### ボールの評価

皆さんご存知の通り、COLUMBIA300とTRACKはEBI工場(ケンタッキー州ホプキンスビル)からブランズウィック(メキシコ)へ完全移行されました。

世界的シェアでブランズウィックがNo.1になるために、EBIで開発に携わったメンバーがブランズウィックに集結。長年培ったEBIの技術の結晶と長い歴史をもつ名高いブランズウィック社とのケミカルの科学反応は、想像しただけでも期待しかり思い浮かびません。今回COLUMBIA300とTRACKで4つのボールが同時リリースされましたが、その一つAUTHORITYを紹介します。まず第一に着目すべきは、COLUMBIA300ブランドとTRACKブランドはEBIで使用していたウレタン素材にブランズウィックの添加物(ケミカル)を混入させ作成されていることでしょうか。ブランズウィックだけでもEBIだけでもない新しい科学反応のカバーストックは、これから業界をリードする一つとなり、これから新たな歴史を刻む一歩となるでしょう。今回は同時発売する4つをカテゴリ化するためCOLUMBIA300を走り系、TRACKをキャッチ系として位置づけました。

COLUMBIA300から受け継いだERTカバーを進化させたパールカバーと全く新しいAuthority Coreを採用し、強いカバーをあえて走りに基調をおいたスペック。バックエンドの動きに着目したボールモーションでブランズウィックの真骨頂™"DynamicoCore"製法ゆえの高反発なピンキャリアでタップも軽減されたレベルの高い仕上がりです。投げた印象はキャッチするカバーを走らせている感じはスキッドに出ていて、軽く走るといったイメージよりはキャッチを感じる走りです。バックエンドに動きの印象を残すコンセプトはシャープ感が出ていて、やや角がでる起き上がり方が特徴として出ています。私は箱だしより軽くポリッシュすることで、走りが軽くなりさらに扱いやすさが増しました。投球してエネルギーが手前に感じる方はポリッシュはおススメです。

### 特記事項

DOT技術を採用することで、ドリルレイアウトが多様化できるのも特化している部分でしょう。